

浜の情報：五島水産業普及指導センター  
令和4年11月7日

漁業士会活動（第27回離島地区漁業士会議開催）

県内離島地区（対馬、壱岐、県北、上五島、五島）の漁業士会では相互の情報交換を目的として平成6年度から標記会議を持ち回りで開催しています。

今年度は下五島地区漁業士会が担当となり、27回目となる離島地区漁業士会議を五島市で開催しました。

会議には各地区漁業士や五島市、長崎県水産部から多数の参加がありました。各地区の漁業士会の活動事例発表では、明石浦漁業協同組合の「浦サワラ」の視察報告、水産教室の開催及びイスズミの利用方法、クエの活魚流通視察報告、シイラの販路拡大、アオサの養殖方法の発表が行われ、活発な意見交換が行われました。

後半は鮮魚の鮮度簡易測定に係る学習会として、長崎大学橋名誉教授、谷山教授、大和製衡株式会社岡部執行役員より、①鮮魚の鮮度とその簡易測定法、②魚用品質状態判別装置（フィッシュアナライザー）を活用した鮮魚のブランド化の取組事例、③現場での魚用品質状態判別装置の活用方法についての講演の後、フィッシュアナライザーを使い、魚のメ方による鮮度の違いの実演を行って頂きました。

講演後、フィッシュアナライザーを用いて、いかにブランド化に活用するかなど活発な意見が飛び交いました。中にはフィッシュアナライザーの必要性を実感し、購入に向けて、地元での説明会を検討する地区もありました。

今回の会議が、今後の皆様の活動の一助となればと思っています。

